

開発許可申請 添付書類一覧

行田市建築開発課
令和6年4月1日

34条12号：市条例第5条第1項第8号
(既存の建築物の敷地拡張)

提出部数：正副2部

No.	添付書類等	備考
1	開発行為許可申請書	
2	委任状	(委任する場合は添付) 代理者の電話番号・FAX番号
3	登記事項証明書	正本に原本(申請日以前6箇月以内)を添付
4	土地・工作物権利者の同意書	所有権・抵当権等の権利を持つ者 実印押印(申請者所有の場合は不要)
5	権利者の印鑑証明書	正本に原本(申請日以前3箇月以内)を添付
6	公図の写し	方位、申請区域の朱囲・地番及び地目
7	現況写真(2方向以上)	道路を入れ区域の朱囲、土地利用計画図等に撮影方向を明示
8	農用地除外証明書	農地の場合は添付
9	位置図	区域の朱囲、方位、道路、目標となる地物 を明示
10	設計説明書	(自己居住用は不要)
11	設計者の資格に関する書類	(1ha未滿は不要)
12	公共施設管理者の同意書	(正本に原本を添付※公共施設管理者が行田市以外の場合のみ添付)
13	公共施設管理者との協議書	法第32条の協議書(公共施設を新設し協議を行った場合は添付)
14	公共施設の新旧対照平面図	(公共施設の付替又は廃止を行う場合は添付)
15	既存建築物が都市計画法に適合していることがわかる書類	開発行為許可通知書の写し、建築確認通知書の写し、建築物登記事項証明書(建物の建築及び登記年月日を確認するため閉鎖謄本が必要な場合あり)、家屋証明書 等
16	求積図[実測]	区域の朱囲、面積(小数点第2位)、辺長(小数点第3位)、縮尺
17	現況図	方位、区域の朱囲、配置、切土又は盛土を行う部分の現況高さを明示
18	土地利用計画図 (建築物等配置、排水施設計画)	方位、縮尺、区域の朱囲、境界線名、辺長、接する道路番号・幅員・建築基準法道路種別、建築物の位置及び用途(除却は破線等で明示)、排水施設〔各管径・管種、柵径・柵種、流水方向、一次放流先の名称〕、擁壁の寸法、法面(新設、既設)、図面作成者名等を明示
19	造成計画平面・断面図 <small>※小規模な場合は省略可(現況から±30cm以内)。 土地利用計画図へ計画高さ等を明示</small>	方位、縮尺、区域の朱囲、BM位置、計画・現況地盤高、断面の位置、切土・盛土の寸法及び着色(切土：黄色等、盛土：茶色等)、法面角度、擁壁位置、図面作成者名を明示 盛土は、『一層あたり30cm以下毎に敷均し締固める』旨の明示又は施工計画書を添付してください。
20	擁壁の断面図 <small>※小規模な場合は省略可(低地から天端30cm以内)。</small>	境界位置、縮尺、擁壁の寸法、配筋(縦・横)サイズ及びピッチ、申請地の現況及び計画地盤高、隣地の現況地盤高、基礎の種類及び寸法、図面作成者名を明示 造成計画平面図等に断面位置を明示
21	構造計算書	(義務擁壁を設置する場合は添付)
22	排水柵の構造図	柵の種類(インバート柵、泥溜め柵、雨水浸透柵等)及び寸法、縮尺、基礎の種類及び寸法 を明示
23	公共施設への排水接続断面図	境界位置、柵種・寸法、基礎種類・寸法、縮尺を明示 ※下水道以外に接続する場合は、流末管理者と協議のうえ『流末管理者と協議済み』又は排水放流承認日・番号を明示
24	排水管理設同意書、印鑑証明書、土地登記事項証明書	(排水等のために開発区域外を利用する場合は添付) 実印押印すること
25	雨水処理計画計算書	対策量・処理能力の根拠を提示すること ※(自己居住用は不要)
26	給水施設計画平面図	管種・口径、図面作成者名 を明示(排水施設計画平面図とあわせて図示可) (自己居住用は不要)

(裏面あり)

開発許可申請 添付書類一覧

行田市建築開発課
令和6年4月1日

34条12号：市条例第5条第1項第8号
(既存の建築物の敷地拡張)

提出部数：正副2部

No.	添付書類等	備考
27	資金計画書	(自己居住用又は、自己業務用1ha未満は不要)
28	残高証明書(自己資金有の場合)	
29	融資証明書(融資を受ける場合)	
30	申請者の登記事項証明書(個人申請：住民票の写し)、事業経歴書、最新年度の納税証明書「その3」(未納の税額がないことの証明)	
31	工事施行者の建設機械目録、技術者名簿、事業経歴書及び建設業の許可証明書	
32	その他市長が必要と認める書類	

※自己居住用の場合、庁内意見照会に使用しますので正副2部とは別に「No.6(公図の写し)、No.9(位置図)、No.18(土地利用計画図)」の添付書類を別途1部ずつ提出してください。